

令和3年度(2021年度)モニタリングシート

施設名

八王子市夢美術館

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	人員配置 (館長1名、学芸員3名、事務職員3名、受付1ポスト、監視員等(土日祝1ポスト))	B		計画通り配置した	B		計画通り配置した	B		計画通り配置した	B		計画通り配置した
	有資格者配置 (学芸員4名、甲種防火管理者・防災管理者、衛生推進者、AED操作資格取得(監視員除く)、サービス介助士資格者各1名)	A	計画通りの配置を行った。また、衛生推進者等の人数を基準以上配置することで施設の安定した管理運営を行うことができた。	館長を含む学芸員、防火防災管理者を計画通り配置した衛生推進者は6名、AED操作資格取得10名、サービス介助士は5名が取得している	A	計画通りの配置を行った。また、衛生推進者等の人数を基準以上配置することで施設の安定した管理運営を行うことができた。	館長を含む学芸員、防火防災管理者を計画通り配置した衛生推進者は6名、AED操作資格取得10名、サービス介助士は5名が取得している	A	計画通りの配置を行った。また、衛生推進者等の人数を基準以上配置することで施設の安定した管理運営を行うことができた。	館長を含む学芸員、防火防災管理者を計画通り配置した前回までの取得者に加えて、新規に衛生推進者1名、サービス介助士2名が取得した	A	サービス介助士資格者について、計画を上回る人数を配置し、施設の安定した管理運営を行った。	館長を含む学芸員、防火防災管理者を計画通り配置した新規に衛生推進者1名、サービス介助士2名が取得した
	点検業務実施回数 16回/年 (項目) ・フロン法簡易定期点検空調PAC・PAH各 4回(計8回) ・ITV 1回 ・空調PAC・PAH各 1回(計2回) ・加湿機点検 2回 ・恒温、恒湿空調自動制御 1回 ・自動ドア2種各 1回(計2回) ※項目に適正回数未満がある場合はC			フロンPAH1回 空調PAC1回 計2回			フロンPAC2回 フロンPAH1回 空調PAC1回 空調PAH1回 加湿器点検1回 空調自動制御1回 自動ドア各1回 累計11回 その他プレフィルタ交換1回			フロンPAC1回 フロンPAH1回 ITV1回 空調PAH1回 加湿器点検1回 自動ドア各1回 計7回 累計18回 その他中性性能フィルタ交換1回	A	当初計画回数を超える点検業務を行い、施設の安定した管理運営を行った。	評価各項目は全て実施回数を満たしたうえ、空調PACは3回・PAHは2回(計5回)、自動ドア各2回(計4回)、フロン点検9回を実施し、累計22回。評価項目16回を5回上回り、その他中性性能、プレフィルタ交換を各1回行った。
	定期清掃実施回数 13回/年 (項目) ・床2回 ・展示室・収蔵庫・窓・照明・害虫各1回(計5回) ・空調フィルターPAC・PAH各3回(計6回) ※項目に適正回数未満がある場合はC			床1回 窓1回 照明1回 害虫1回 空調フィルターPAC・PAH各1回 計6回			空調フィルター清掃PAC1回 空調フィルター清掃PAH1回 計2回 累計8回			床1回 ガラス窓1回 害虫駆除1回 計3回 累計11回	A	当初計画回数を超える清掃業務を行い、施設の安定した管理運営を行った。	評価各項目は全て実施回数を満たしたうえ害虫駆除は2回実施し計14回。評価項目13回を1回上回り実施した。
	中期保全計画の更新 1回/年			8月更新予定	B		8月更新		—		B		8月に更新 1回/年
定性的	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【確認資料例:銀行口座】	B		協議のうえ適切に開設している	B		協議のうえ適切に開設している	B		協議のうえ適切に開設している	B		協議のうえ適切に開設した
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【確認資料例:独立した会計帳簿】	B		帳簿と会計データで明確に管理している	B		帳簿と会計データで明確に管理している	B		帳簿と会計データで明確に管理した
		B		利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか 【確認資料例:独立した会計帳簿・日報、月報・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】	B		適正に行っている	B		適正に行っている	B		適正に行った
	収支計画が適正であること	B		収支計画が適正に執行されているか 【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B		適正に執行している(ただし4月27日より5月31日まで緊急事態宣言をうけて臨時休館)	B		適正に執行している	B		適正に執行した
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B		業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか 【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】	B		適切に行っている(緊急事態宣言をうけた臨時休館中の臨時職員は自宅待機)	B		適切に行っている	B		適切に行った
		B		給与の支出が適切に行われているか 【確認資料例:給与規程・賃金台帳】	B		適切に行っている(臨時休館中の自宅待機職員の賃金は支払い、雇用調整助成金を申請した)	B		適切に行っている	B		適切に行った
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B		事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B		健全である	B		健全である	B		健全である
	B		業務の一括委託が行われていないか 【確認資料例:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B		行っていない	B		行っていない	B		行っていない	



# 令和3年度(2021年度)モニタリングシート

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	開館日数 242日/年 4-6月 67日 7-9月 66日 10-12月 68日 1-3月 41日	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、4月27日より5月31日まで臨時休館	開館日数 計画67日 実績33日 緊急事態宣言をうけた休館により減	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、特別展延長に伴う常設展の会期調整が生じたことによる2日減。	開館日数 計画66日 実績64日 6月の特別展延長に伴う常設展会期調整のため協議のうえ2日減	B		開館日数 計画68日 実績68日	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価対象外とする。	開館日数 計画242日 実績206日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため36日減となった
	特別展の開催日数 222日/年 ①世界が絶賛した浮世絵師 北斎展 51日 ②しかけがいろいろ！とびだす絵本展 50日 ③自転車のある情景 58日 ④かかさとの世界展 たるまちゃんもからすのパンやさんも大集合！ 40日 ⑤市民公募 夢美エンナーレ入選作品展 23日	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、4月27日より5月31日まで臨時休館	①世界が絶賛した浮世絵師 北斎展 計画51日 実績33日 緊急事態宣言をうけた休館による30日減のところ、会期を延長して18日減とした	B		②しかけがいろいろ！とびだす絵本展 計画50日 実績50日	B		③自転車のある情景 計画58日 実績58日	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため34日減となること、会期延長し18日減にとどめた	計画222日 実績204日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため36日減となること、会期延長し18日減にとどめた
	業務関連法令調査による法令一覧の更新 1回/年	B		4月30日実施 1回			-				-	B	
定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開館日数、開館時間は守られていたか 【確認資料例：条例、規則・日報、月報・事業報告書】	4月27日より5月31日まで緊急事態宣言をうけた臨時休館とした	B	開館日数、開館時間は守られた	B		B	開館日数、開館時間は守られた	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要に応じ市と協議し休館の措置をとった。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市の決定に従い、開館日数36日減とした。開館時間の変更はなかった。
	減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合) 【確認資料例：減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】	B		適正に処理している	B		適正に処理している	B		適正に処理している	B		適正に処理した
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【確認資料例：ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B		適切に行っている	B		適切に行っている	B		適切に行っている	B		適切に行った
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	修繕等、施設保全が適切に行われているか 【確認資料例：事業報告書・実地調査】	適切に行っている 収蔵庫系統空調圧縮機交換修繕実施	B		適切に行っている フラッグポール及びフラッグ修理 作業室系統空調機点検	B		適切に行っている 加湿器オーバーホール他	B		適切に行った
	備品の管理が適切に行われているか 【確認資料例：備品台帳・実地調査】	B		適切に管理している	B		適切に管理している (重要備品照合9月17日実地調査報告)	B		適切に管理している	B		適切に管理した
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	特別展の入場者数 31,200人/年 ①世界が絶賛した浮世絵師 北斎展 会期 6,000人 ②しかけがいろいろ！とびだす絵本展 会期 7,500人 ③自転車のある情景 会期 5,200人 ④かかさとの世界展 たるまちゃんもからすのパンやさんも大集合！ 会期 10,000人 ⑤市民公募 夢美エンナーレ入選作品展 会期 2,500人	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初より会期が短くなったが、計画を上回る実績となった。	①世界が絶賛した浮世絵師 北斎展(～6/20) 計画6,000人 実績6,915人 臨時休館により開催日数減となったが、会期延長の周知徹底し、計画以上となった	A	子どもが親しみやすい企画かつ開催期間が夏休み期間ということもあり、計画を上回る実績となった。	②しかけがいろいろ！とびだす絵本展 計画7,500人 実績7,715人	B	入場者数が計画を下回ったが、他の美術館や大学と連携し実施したことや、オリンピック実施年に関連する展示を実施したことは評価できる。	③自転車のある情景 会期 計画5,200人 実績2,727人	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価対象外とする。	28,453人/年 ①北斎展会期 6,915人 ②絵本展会期 7,715人 ③自転車展会期 2,773人 ④かかさとし展会期 8,627人 ⑤市民公募展会期 2,423人 開館日数減により入場者数減となった
	展示会に関する講座・トークの開催回数 2回/年	B	講座・トークの開催は中止したが、学芸員解説動画を配信するなど工夫された。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座・トークの開催は見合わせた。学芸員解説動画を配信した(1回)	B	講座・トークの開催は中止したが、出品作家インタビューを配信するなど工夫された。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座・トークの開催は見合わせた。出品作家インタビュー解説動画を配信した(1回)。累計2回	B	講座・トークの開催は中止したが、所蔵家インタビューを配信するなど工夫された。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座・トークの開催は見合わせた。所蔵家インタビュー解説動画を配信した(1回)。累計3回	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座・トークの開催は見合わせた。インタビュー動画を配信した。計3回	
	ホームページアクセス頁数 824,000ページ (過年度実績) 令和2年度(2020年度) 503,320 令和元年度(2019年度) 897,881 平成30年度(2018年度) 1,071,679			178,747ページ			184,257ページ 累計363,004ページ			155,897ページ 累計518,901ページ	-	681,218ページ 感染症による出控えの影響から閲覧も減。動画配信等内容を充実したが目標に及ばなかった	
	利用者満足度調査「総合的な満足度」(大いに満足・満足の合計) 80% (過年度実績) 令和2年度(2020年度)97.6% 令和元年度(2019年度)98.5% 平成30年度(2018年度)97.5%			7月以降実施予定			7月～8月に実施(10月集計予定)	A		「総合的な満足度」(大いに満足・満足の合計) 100%	A	計画を大きく上回る高い満足度を得ており、質の高いサービス提供がなされていたことを評価する。	「総合的な満足度」(大いに満足・満足の合計) 100%
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【確認資料例：相談、苦情をまとめた整理帳簿】	組織的な体制を設け適切に対応している	B		組織的な体制を設け適切に対応している	B		組織的な体制を設け適切に対応している	B		組織的な体制を設け適切に対応した
事業のPRに努め幅広く周知されていること	B	チラシ・ポスターの作成に加え、プレスリリース等を通じて、各種媒体に記事が掲載され、幅広く周知されているか 【ヒアリング・新聞記事等で確認】	財団情報紙での紹介、新聞等広告出稿のほか、美術雑誌、タウン誌、多くのウェブ媒体で紹介された	B		財団情報紙での紹介、新聞等広告出稿のほか、美術雑誌、タウン誌、多くのウェブ媒体で紹介された	B		財団情報紙での紹介、新聞等広告出稿のほか、美術雑誌、タウン誌、多くのウェブ媒体で紹介された	B		財団情報紙での紹介、新聞等広告出稿のほか、美術雑誌、タウン誌、多くのウェブ媒体、SNSで紹介された	



# 令和3年度(2021年度)モニタリングシート

視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設の効率的な管理・運営が行われ、経費の節減が図られている	観覧料収入 10,478,200円/年(年間パスポート除く) ①世界が絶賛した浮世絵師 北斎展 会期 2,184,000円 ②しかけがいろいろ！とびだす絵本展 会期 2,381,500円 ③自転車のある情景 会期 2,121,200円 ④かこさとしの世界展 たるまちゃんもからすのパンやさんも大集合！ 会期 3,570,000円 ⑤市民公募 夢美エンナーレ入選作品展 会期 149,500円 ⑥常設展のみ会期 72,000円	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初より会期が短くなったが、計画を上回る実績となった。	①世界が絶賛した浮世絵師 北斎展(～6/20) 計画 2,184,000円 実績 2,559,760円 入場者数増に伴い収入増となった	A	新型コロナウイルス感染症の影響がある中、夏休み期間に子どもが親しみやすい企画を開催し、ほぼ計画どおりの実績は評価できる。	②しかけがいろいろ！とびだす絵本展 計画 2,381,500円 実績 2,247,800円 緊急事態宣言下であったがほぼ計画通りとなった	B	観覧料収入が計画を下回ったが、他の美術館や大学と連携し実施したことや、オリンピック実施年に関連する展示を実施したことは評価できる。	③自転車のある情景 計画2,121,200円 実績761,760円	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価対象外とする。	8,469,000円/年 ①北斎展会期 2,599,760円 ②絵本展会期 2,247,800円 ③自転車展会期 761,760円 ④かこさとし展会期 2,706,880円 ⑤市民公募展会期 152,800円 ⑥常設展のみ会期 0円 入場者数目標未達に伴い予算未達となった。
	年間パスポート販売収入 521,800円/年	/	/	298,200円	/	/	107,600円 累計405,800円	/	/	65,200円 累計471,000円	B	/	526,800円
	物品販売等収入 4,232,000円/年	/	/	456,413円	/	/	598,605円 累計1,055,018円	/	/	853,740円 累計1,908,758円	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館等の措置をとったことから今年度については評価対象外とする。	3,519,270円
	管理経費(人件費・修繕費を除く) 年度収支計画以下(63,614,000円)	/	/	4,907,362円	/	/	17,184,327円 累計22,091,689円	/	/	13,054,378円 累計35,146,067円	B	/	54,488,568円(事業費支出より収入を差し引いた額) 国庫補助金、助成金収入1,702,659円を得て管理経費を節減。
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われている	特別展の開催回数 5回/年 4-6月 1回 7-9月 1回 10-12月 1回 1-3月 2回	B	/	1回	B	1回 累計2回	B	/	1回 累計3回	B	/	計5回	
	地域・機関との連携事業 4件/年 (はちおうじ美術館めぐり、画廊散歩、博物館実習、大学連携) 4-6月 0件 7-9月 1件 10-12月 2件 1-3月 1件	/	/	0件	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定していた「はちおうじ美術館めぐり」を中止した。	0件 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により「はちおうじ美術館めぐり」を中止した	B	/	2件 「自転車のある情景」での東京造形大学との連携 博物館実習(学芸員課程実習)	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度については評価対象外とする。	計3回。 1-3月期に「画廊散歩」を実施。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため累計1回減。
	本市の文化芸術振興に向けた管理運営がされていること	A	新型コロナウイルス感染症の影響により予定していた会期より短くなったものの、積極的な周知により計画を超える実績となった。本市の文化芸術振興(文化芸術ビジョンのひとつである「こたえる」)に寄与する取組みを行った。	国際的に最も著名な日本の画家、葛飾北斎の展覧会を開催し、市民が優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供した	A	子どもが親しみやすい企画かつ開催期間が夏休み期間ということもあり、計画を超える実績となった。本市の文化芸術振興(文化芸術ビジョンのひとつである「こたえる」)に寄与する取組みを行った。	とびだす絵本など、国内外のしかけ絵本を紹介。夏休み期間でもあり、親子連れなど多くの市民に絵本という身近な媒体を通して芸術に触れる機会を提供した	A	全国規模での資料収集や市内大学との連携など、展覧会の魅力を高めるための工夫を講じ、実施した。本市の文化芸術振興(文化芸術ビジョンのひとつである「こたえる」)に寄与する取組みを行った。	徳島県立近代美術館と協同し、自転車と美術に関する資料を全国各地の美術館等から収集し展示。1964年東京オリンピックでの八王子の資料展示コーナーを設け、市内大学とも連携した。	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた会期を短縮するなど例年と異なる状況下において、創意工夫を凝らすことで、本市の文化芸術振興に寄与する取組みを行った。	北斎展では会期が短くなったものの積極的な周知を実施、夏季は子どもが親しみやすい企画により計画を超える実績とした。また、全国規模での資料収集や市内大学との連携で展覧会の魅力を高め、市民の文化活動を顕彰する公募展も実施した。
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等で確認】	エコマークの事務機器の使用、クールビズなど環境に配慮した取組みを行っている	B	エコマークの事務機器の使用、クールビズなど環境に配慮した取組みを行っている	エコマークの事務機器の使用、クールビズなど環境に配慮した取組みを行っている	B	エコマークの事務機器の使用、クールビズなど環境に配慮した取組みを行っている	エコマークの事務機器の使用、クールビズなど環境に配慮した取組みを行っている	B	/	エコマークの事務機器の使用、クールビズなど環境に配慮した取組みを行った。
事業計画が適正であること	B	事業計画が適正に執行されているか【確認資料例:事業計画書(事業計画)・事業報告書】	適正に執行している(ただし4月27日より5月31日まで緊急事態宣言をうけた臨時休館、特別展の延長開催を行った)	B	適正に執行している	適正に執行している	B	適正に執行している	適正に執行している	B	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みつつ適正に執行した。	
個人情報保護管理及び危機管理が図られている	消防(防災)訓練の実施 4回/年	/	/	1回 (緊急事態宣言をうけてビュータワー全体訓練を防災センターのみで実施)	/	/	-	/	1回(ビュータワー八王子全体訓練をコロナ禍のため縮小して各テナント1名参加で実施)	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、ビュータワー八王子全体の訓練が中止となったことから、今年度については評価対象外とする。	2回/年 新型コロナウイルス感染症拡大防止により縮小	
	個人情報保護に係る研修、監査の実施 ①定期研修 1回/年 ②マネジメント研修(館長・主査対象) 1回/年	/	/	①②10月実施予定	/	/	①②10月実施予定	/	①10/5,10/12実施 ②10/6実施	B	/	①1回実施(受講者を分けて2日数実施) ②1回実施	
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	法人規程を定め適切に行っている	B	法人規程を定め適切に行っている	法人規程を定め適切に行っている	B	法人規程を定め適切に行っている	法人規程を定め適切に行っている	B	/	法人規程を定め適切に行った
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【確認資料例:保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例:保険証券】	加入している(1年契約)	/	/	/	/	/	/	B	/	加入している
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	A	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	消防計画のほか地震対応マニュアル、緊急連絡網を整備し、適正に行っている	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、博物館ガイドライン等に基づき迅速な対応を行うとともに、混雑期間は鑑賞者の密緩和のためアナウンスを行うなど工夫を凝らし、適正な運営を行った。	消防計画のほか地震対応マニュアル、緊急連絡網を整備し、適正に行っている。混雑期間は定期的に入場者数を計測し、アナウンスや声掛けを行うことで混雑緩和に努めた	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、博物館ガイドライン等に基づき迅速な対応を行うとともに、混雑時にはレジと受付を分けるなど柔軟な対応を行うことで混雑緩和を図り、適正な運営を行った。	消防計画のほか地震対応マニュアル、緊急連絡網を整備し、適正に行っている。混雑状況を把握するため人数カウンターを設置するとともに、混雑時には入場と物販レジを分離して受付時の混雑緩和を行った。	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、展覧会の開催に当たり感染防止対策が求められる中、博物館ガイドライン等に基づき、適正な施設管理・運営に努めたことを評価する。	消防計画のほか地震対応マニュアル、緊急連絡網を整備し、適正に行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止について博物館ガイドライン等に基づき、検温や、混雑状況の把握、入場と物販レジを分離して受付時の混雑緩和するなど対策を講じた。	

## B

<b>期末総合評価</b>	<b>B</b>
<b>所管課コメント</b>	<p>【総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年を通して質の高い展覧会・市民公募展を開催し、多くの人が文化芸術に触れる機会を提供するとともに、地域性を活かした市内大学との連携事業や研究発表を行い、本市の文化芸術振興に寄与した。</li> <li>計画以上の点検業務、定期清掃及び適切な人員配置に加え、保全計画に基づいた計画的な設備の修繕を行い、施設の安定した管理運営を行った。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、臨時休館に伴う会期変更や感染防止策の実施などの対応が求められる中、迅速かつ臨機応変に対応し、市と協議のうえ適正な事業計画の執行に努めた。</li> </ul>